

スピーカ極性、ツイータ断線検査器

Model OPC - 488

仕様書



株式会社 オンソク

2012/4/17

1. 概要

本器は、スピーカの極性及び複合スピーカのツイータの断線を検査する判定器で、判定結果はLED表示され短時間で検査が出来ます。

2. 性能

(極性判定部)

正逆LED表示 : 正...緑色 逆...赤色
出力パルス幅 : 1 msec
判定間隔 : 約0.2秒
最大出力 : 10V peak

(ツイータ断線判定部)

SPLによるレベル比較判定 : LED表示 ツイータ動作:緑色、断線:赤色
判定周波数 : 5kHz~20kHz
最大出力 : 10Vpeak to peak
レベルセット幅 : 20dB

3. その他

- ・本器と外部オシレータの切換スイッチ及びそのリモート端子付き
- ・電源 : AC100,110,120,200,210,220,230,240V ±10%
ユーザー指定により出荷時設定 50/60Hz 約10W
- ・温度・湿度範囲 : 0 ~ 40 5% ~ 90% (ただし結露しないこと)
- ・寸法 : 225(W) X 60(H) X 200(D) mm
(突起物含まず)
- ・重量 : 約2kg
- ・付属品 : 検査用マイクロホン AP-1291 1本
(極性、ツイータ断線判定表示LEDと切換スイッチ付き、)

3. 外観図



* 改良の為、予告なく仕様を変更する事があります。